

環境性能評価書（設計）

2025年度基準

本評価書は、建築物の買受人・賃借人等へ、建築物の環境性能に関する情報を提供するものです。

1 建築物の概要

建築物名称			
建築物所在地			
建築主			
敷地面積	m ²	建築面積	m ²
延べ面積	m ²	構造	
用途			

2 建築物の環境性能

エネルギー消費性能
★ ★ ★ ★ ☆ ☆

(国の省エネ性能表示制度に基づく評価です。)

エネルギー消費性能の評価方法

一次エネルギー消費量の削減率	段階評価
50%以上	★★★★★
40%以上50%未満	★★★★☆
30%以上40%未満	★★★☆☆
20%以上30%未満	★★☆☆☆
10%以上20%未満	★☆☆☆☆

断熱性能	★ ☆ ☆	躯体(く)体の劣化対策	★ ☆ ☆
再生可能エネルギーの変換利用	★ ☆ ☆	緑の量の確保	★ ☆ ☆
電気の再エネ化率	★ ☆ ☆	生きものの生息生育環境に配慮した樹木の確保	★ ☆ ☆
維持管理、更新、改修、用途の変更等の自由度の確保及び建設資材の再使用対策	★ ☆ ☆	EV及びPHV用充電設備の設置	★ ☆ ☆

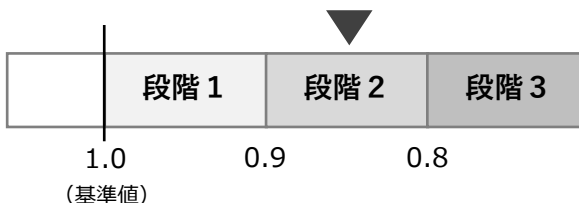
評価日 令和 年 月 日

断熱性能

BPI	
-----	--

※BPI (Building Palstar Index)

建築物の外気性能(断熱性、気密性等)を表す指標で、値が小さいほど外皮性能が高いことを示します。



エネルギー消費性能

BEI	
-----	--

※BEI (Building Energy-efficiency Index)

建築物の省エネ性能を表す指標で、値が小さいほど省エネ性能が高いことを示します。



ZEBに係る事項(任意)		
--------------	--	--

※ZEB(Net Zero Energy Building)

省エネと創エネとにより建物の一次エネルギー消費量の収支をゼロにすることを旨とした建物のことです。

- ①『ZEB』(100%以上削減=ネット・ゼロ)
- ②Nearly ZEB(75%以上100%未満削減)
- ③ZEB Ready(50%以上削減、再エネルギー導入なし)
- ④ZEB Oriented(再生可能エネルギー導入なし等)



再生可能エネルギーの利用

■再生可能エネルギーの変換利用			kW(合計)
(内訳)	太陽光発電設備	その他再エネ発電設備	再エネ熱利用設備
敷地内設置	kW	kW	kW相当
■電気の再エネ化率			%
(内訳)	敷地内に設置する再エネ発電設備による発電量の割合		%
	敷地外に設置する再エネ発電設備による発電量の割合		%
	再エネ電気による調達量の割合		%
	再エネ証書による調達量の割合		%

新築時段階から建物で使用する電気の再エネ割合を高める取組を評価する項目です。

長寿命化

■維持管理、更新、改修、用途の変更等の自由度の確保及び建設資材の再使用対策

大型機器の搬出入、設備更新を考慮した建物計画であるか、また、耐用年数の長い材料・工法の選択や、用途変更の工事を円滑に実施できるかなどについて評価する項目です。

評価項目の得点	/ 13
---------	------

■躯体（く）体の劣化対策

構造躯体（く）体等に使用する材料の交換等、大規模な改修工事を必要とするまでの期間を長くするために必要な対策が講じられているかについて、評価する項目です。

劣化対策等	
-------	--

緑化

■緑の量の確保

敷地や屋上、壁面等において、樹木等を植栽する面積の敷地に対する割合を評価する項目です。

総緑化面積の敷地面積に対する割合	%
------------------	---

■生きものの生息生育環境に配慮した樹木の確保

既存樹木の保全、在来種などの植栽といった、樹木の質に関する取組を評価する項目です。

評価項目の合計点	/ 6
----------	-----

電気自動車充電設備

■EV及びPHV用充電設備の設置

評価基準を適用する駐車施設			
	普通充電設備	急速充電設備	充放電設備
専用駐車場	台	台	台
共用駐車場	台	台	台

3 本環境性能評価書の内容に関する問合せ先

担当部署	
連絡先	

- 備考
- 「2025年度基準」とは令和7年4月1日に改正された東京都環境性能評価書作成基準により評価したことをいいます。
 - 本評価書の環境性能値は説明時点のものであり、交付後に、建築物環境計画書の内容変更に伴い評価書の内容が変わる可能性があります。
 - 本評価書は、都民の健康と安全を確保する環境に関する条例に基づき建築主が自己評価したものです。